

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]
[この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

じょうさいもりど

上載盛土工事に着手しました。

現在、上載盛土工事に着手しており、令和7年3月末時点で全11段のうち、2段目までの施工が完了しています。現場及び運搬ルート付近の皆様には、御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願い致します。

RESA 工事進捗状況写真



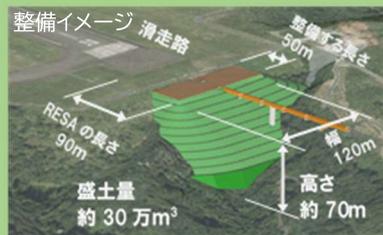
約1年経過



かっそうろたんあんぜんくいき リーサ

滑走路端安全区域 (RESA) とは

RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」等を起こした際に航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことを言います。富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



↑大井川土砂採集状況

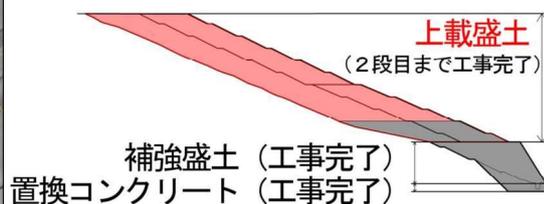


↑上載盛土1段目盛土中

現場写真(R7.3.13)※最新

上載盛土 (現在施工中)

RESA 全体横断面図(R7.3月末時点)



4月～6月の土砂・資材運搬ルート

質疑応答集、説明会資料、パンフレット、過去の回覧板はこちらから



空港の資材等運搬車両(ダンプ等大型車両)は車両の前後に下のチェックのワッペンと工事業者の表示板を掲示しています。



ワッペン(A3版)

【空港】 RESA整備工
前田・平井工業JV
平田 裕紀
TEL: 0548-23-4470

表示板(A3版)

通行台数 (ダンプ等大型車両) 凡例

台数	通行経路	未確定
150台/日以上 (往復300台/日以上)		
~150台/日 (~往復300台/日)		
~100台/日 (~往復200台/日)		
~50台/日 (~往復100台/日)		
1~20台/日 (往復2~40台/日)		

※台数は、片道の日当たり延べ台数 (例 5台×5回/日=25台/日)
※往復は、台数×2(積み荷+空積) (例 25台/日→往復50台/日)